

## 読者のみなさまからの ご感想

情報誌「林野」では毎号アンケートを募集しています。  
昨年いただいたご感想の中からいくつかをご紹介します。

1月

興味を持って拝読しました。皆さん国有林はもとより国の樹木保護に心を配っていることがこちらにも伝わってきました。

1月

森を育て守る森林環境譲与税の使い方や行政サイドへの提案、また木を扱ったり木質化に興味のある企業や個人事業主様への認知向上にも役立つ内容だったと思います。

4月

高校生が森林に対して極めて有効な活動を行っていることに感動した。自分も木育マイスターを目指しており、原口くんのような熱意をもって森林と向き合っていきたい。

4月

材木を使った建築、暖かみがありどこか威厳も感じられ日本らしさを感じました。見ごたえありの今号です。万博とても楽しみです。

5月

CLT工法はとても魅力的です。すこし経費が掛かるが秋田では能代の会社で施工していますが日本ではこれからですね。

10月

セミナーについてオンラインでの参加を可能にして頂くのは助かります。

11月

サザエさん、面白いしとてもよく分かった。

### ご意見

- 林野庁の取組みの理解が深まるクイズや4コマ漫画等のコーナーがあっても良いかもです。
- とても伝えたいことがたくさんあるのは分かりますが、情報が多くて途中で読むのが疲れてしまいます。

貴重なご意見ありがとうございます。

なるべく読みやすい誌面となるよう、引き続き取り組んでまいります。

人と森をつなぐ情報誌



2026  
No.226

表紙の写真：JAS構造材

ウェブアンケートにご協力をお願いします!

<https://www.contactus.maff.go.jp/rinya/form/kouhou/202601.html>



## Contents

- 3 年頭所感 林野庁長官 小坂 善太郎
- 4 特集 安全・安心な木造建築のために～JAS構造材の普及に向けて～
- 8 TOPICS 01 「令和7年度日本製材技術賞」表彰式の開催
- 9 TOPICS 02 「ウッドデザイン賞2025」最優秀賞等が決定!
- 10 TOPICS 03 令和8年度予算概算決定及び令和7年度補正予算の概要
- 12 TOPICS 04 「国連気候変動枠組条約第30回締約国会議(COP30)」の結果について
- 14 「森業の推進」による山の地方創生 ～企業による森林づくり活動による地域の活性化～
- 16 国有林野事業の取組 九州における苗木の生産拡大に向けた支援
- 18 みどりの大使が行く! 木の温もりが伝わるウッドデザイン／連載最終回を迎えて